

法蔵館書店ニュース 1月

目次

話題の本	P1
法蔵館新刊案内	P2~3
法蔵館刊行予定案内	P3
法蔵館書店新着案内	P4~11

特集1:法蔵館書店 2023年下半年期売行ベスト20	P12
特集2:法蔵館書店 2023年年間売行ベスト20	P13
特集3:『幡谷明講話集』(全7巻)配本開始!	P14
お知らせ	P15
法蔵館書店ベスト10・メール配信サービスご案内	P16

★お知らせ★ 1、2月の書店休業日

1月のお休み: 1~4日・7日・14日・21日・28日

2月のお休み: 4日・11日・18日・25日

話題の本

●宗教研究 408号(2023/12/30)

『近代仏教教団と戦争』

一日清・日露戦争期を中心に』

小林惇道著・A5判・492頁・7,150円

ISBN:978-4-8318-5568-8

『近代日本の仏教と福祉』

一公共性と社会倫理の視点から』

井川裕寛著・A5判・380頁・5,500円

ISBN:978-4-8318-5578-7

『近代日本の国家と浄土真宗』

一戦争・ナショナリズム・ジェンダー』

福島栄寿著・A5判・294頁・4,180円

ISBN:978-4-8318-5569-5

2刷

『創価学会一政治宗教の成功と隘路』

櫻井義秀・猪瀬優理編・四六判・336頁・2,530円

ISBN:978-4-8318-7765-9

『宗教組織の人類学』

一宗教はいかに世界を想像／創造しているか』

藏本龍介編・A5判・350頁・3,850円

ISBN:978-4-8318-5651-7

●週刊文春 12月21日号(2023/12/14)

『ためさる日』

一井上正子日記1918-1922』

井上正子著・井上 迅編・四六判・464頁

3,080円・ISBN:978-4-8318-7759-8

●毎日新聞(2023/12/6)

法蔵館文庫

『祭儀と注釈一中世における古代神話』

桜井好朗著・星 優也解説・文庫判・400頁

1,540円・ISBN:978-4-8318-2657-2

●月刊住職 12月号(2023/12/1)

『住職必携一真宗大谷派儀式作法』

大谷制以知著・A5判・224頁・2,860円

ISBN:978-4-8318-8785-6

●中外日報(2023/11/17)

【心に響く3分間法話】

『やさしい仏教の話』

桜井俊彦著・四六判・96頁・1,100円

ISBN:978-4-8318-8979-9

●サライ 12月号(2023/11/9)

『お地蔵さんと日本人』 2刷

清水邦彦著・四六判・214頁・1,980円

ISBN:978-4-8318-6273-0

法蔵館文庫

◆民俗の日本史

【民俗／日本史】

高取正男著、谷川健一・林 淳 解説・文庫判・368頁・1,540円
ISBN:978-4-8318-2658-9

文明化による恩恵だけでなく、それによって生じた土着側の危機をも捉えることで、文化史学の抜本的な見直しを志した野心的論考を収録。

■目次

I

大陸文化の受容
御霊会と志多良神 京都の歴史と民俗1
貴族の信仰生活 京都の歴史と民俗2
聖と芸能 京都の歴史と民俗3 ほか

ためし読み



◆中世の都市と非人——武家の都鎌倉・寺社の都奈良【日本史】

松尾剛次著・文庫判・331頁・1,320円・ISBN:978-4-8318-2659-6

非人はなぜ都市に集まったのか。彼らを救済した仏教教団とは。中世都市民の代表・非人、都市鎌倉と奈良を素材に、中世を読み解く。

■目次

第一部 武家の都・鎌倉
第一章 都市鎌倉の構造
第二章 都市鎌倉と鶴岡八幡宮
第三章 都市鎌倉と仏教
第二部 寺社の都・奈良と中世非人 ほか

ためし読み



◆維新时期天皇祭祀の研究

【日本史／神道史】

武田秀章著・文庫判・462頁・1,760円・ISBN:978-4-8318-2660-2

幕末維新时期における天皇親祭祭祀の展開過程を、文久山陵修補事業着手に端を発する山陵・皇霊祭祀の形成と展開に着目しつつ検討する。

■目次

第一章 安政五年の三社奉幣
第二章 文久・元治期における神武天皇祭の成立
第三章 神武天皇陵修補過程の一考察
第四章 孝明天皇大喪儀・山陵造営の一考察
第五章 明治元年における先帝祭の成立 ほか

ためし読み



◆密教図像 第42号

【仏教／美術】

密教図像学会編・B5判・100頁・3,080円・ISBN:978-4-8318-0442-5

美術史と密教学を連携させた密教図像学の立場からアジアの宗教美術を考察。密教美術をテーマとした論文集。執筆者は宇代貴文・杉本瑞帆・木村美保・徳重弘志・戴篤。

■目次

口絵

宇代貴文「延暦寺蔵阿弥陀八大菩薩像の受容とその意義」

杉本瑞帆「シュリー／ラクシュミー女神像の変移について
—蓮台から蓮華座へ—」

木村美保「『金剛頂経』系儀軌における四臂金剛薩埵と
愛染明王」

徳重弘志「宋代における九鈷杵・九鈷鈴の意図と用途」

戴篤「新知恩院本「六道絵」の「餓鬼道幅」に関わる

図像学的新解釈

密教図像学会元会長故松長有慶先生追悼文

展覧記録

彙報



法蔵館刊行予定案内

〈2024年2月 刊行予定〉

◆ひとりふたり・——春彼岸を迎える

四衢 亮編・A5判・24頁・136円・ISBN:978-4-8318-1170-7

【仏教／真宗】

身近なことから真宗の教えにふれる聞法誌。人気連載多数で、わかりやすく面白、参考になる、気軽に読める、と好評です！

◆文殊菩薩の研究

【仏教】

光川豊藝著、井上博文・金澤 豊編・A5判・Å898頁・17,600円・ISBN:978-4-8318-7770-3

悪魔に怖れられ、前世の釈尊を発心させた大乘仏教の主役・文殊菩薩。膨大なチベット語・漢訳文献を精査し、文殊経典群を初めて網羅。

◆新装版 親鸞セミナー 浄土三部経

堤 玄立著・四六判・256頁・2,200円・ISBN:978-4-8318-6599-1

【仏教／真宗】

「浄土真宗」の根本聖典を、はじめて学ぶ人のために平易に解説した入門書。経典記述に即し、仏教本来の解釈と親鸞の理解をわかりやすく解説。親鸞思想の特徴をあますところなくあかす。

法 藏 館 書 店 新 着 案 内

◆岩波 仏教辞典 第三版

中村 元・福永光司・田村芳朗・今野 達・末木文美士編
四六判・1,293頁・9,900円〈岩波書店〉

コンパクトながら総合性を備えた、定評ある仏教辞典の最新版。全項目の記述を見直し最新の研究成果を盛り込むとともに、近現代に重点をおいて約200項目を増補。仏教用語や經典・人名・寺名項目のほか文学・美術など関連分野にも目配りし、総項目数約5000。現代に生きる宗教・思想としての仏教を理解するための一冊。



◆親鸞万華鏡

武田鉄矢・芹沢俊介・若松英輔・中島岳志他26名著
四六判・370頁・3,300円〈東本願寺出版〉

親鸞に関心をもち、さまざまなジャンルで活躍する方々にインタビュー。現代を生きる30名のの人々の多様な親鸞観に耳を傾けます。生誕850年の時を経て、いま親鸞思想の豊かな可能性を未来へ向けて解き放つ。

■目次

はじめに

心挫けた時に出会った言葉

家族論の視点から

「死者論」の視点から

じねんほうに

「自然法爾」の言葉に導かれ ほか



◆善鸞

三田誠広著・四六判・325頁・2,860円〈作品社〉

親鸞の嫡嗣にして義絶された宗門の異端者！ 造悪無礙など非道に奔る東国の門徒を鎮めるため親鸞の命で下向した嫡嗣善鸞。性信・真仏ら親鸞面授の門弟との確執、忍性・日蓮ら鎌倉仏教の名僧たちとの諍論を経て独自の道を辿る。

■目次

第1章 再会

第2章 門弟

第3章 東国

第4章 義絶

第5章 鎌倉

第6章 秘儀

終章 覚如



朝日新書935

◆一億三千万人のための『歎異抄』

高橋源一郎著・新書判・216頁・891円〈朝日新聞出版〉

今まで誰も読んだことがない。みずみずしい「ぼくたちのことば」になった『歎異抄』。それは親鸞の『君たちはどう生きるか』だった。『歎異抄』ワールドに、新しい風が吹いた。これまで『歎異抄』を何度読んでもピンと来なかった人は、とくに本書を手にとってほしい。

■目次

- その一 アミダのお誓い
- その二 ジゴクこそわたしにふさわしい場所
- その三 悪人だからこそゴクラクに行けるんだ
- その四 ジヒってなんだ
- その五 いくらネンプツをとこなえても誰も救えない ほか



◆生誕160年新装版 清沢満之先生のことば

——生誕100年記念出版

大河内了義・佐々木蓮磨編・A6判・93頁・1,100円〈永田文昌堂〉

一九六三年に清沢満之先生の生誕百年を記念して出版されたものを、若干用語の是正を行い、また旧字体を新字体に改めて、新装版として出版したもの。清沢先生が命懸けで求道された内容を集約した人生のハンドブック。

■目次

- まえがき
- 清沢先生小伝
- 一 精神主義
- 二 精神主義と他力
- 三 一念
- 四 宗教的信念の必須条件
- 五 分限
- 六 求施の原則
- 七 信仰と修善
- 八 安心・宗義・学説 ほか



◆法隆寺と聖徳太子

——1400年の史実と信仰

東野治之著・四六判・322頁・2,970円〈岩波書店〉

歴史の中で様々な評価がなされてきた法隆寺と聖徳太子。その真実の姿を、第一人者が最新の研究成果に基づき具体的に解き明かす。

■目次

- 第Ⅰ部 法隆寺の創建・復興とその時代
- 第Ⅱ部 聖徳太子信仰の展開
- 第Ⅲ部 法隆寺研究の周辺



◆正法眼蔵 全 新講(第一巻)

南 直哉著・A5判・413頁・4,400円〈春秋社〉

無常・無我、行為からなる縁起と実体化させる言語という原則に基づき、75巻本+12巻本+別攝5巻を新しく読み解くシリーズ。

■目次

- 正法眼蔵第一 現成公案
- 正法眼蔵第二 摩訶般若波羅蜜
- 正法眼蔵第三 仏性
- 正法眼蔵第四 身心学道
- 正法眼蔵第五 即心是仏
- 正法眼蔵第六 行仏威儀



読みなおす日本史

◆道元——坐禅ひとすじの沙門

今枝愛真著・四六判・218頁・2,420円〈古川弘文館〉

ひたすら坐禅に徹することで煩惱や欲望を取り除き、悟りを得ることができると説いた道元。社会も宗教も混沌とした鎌倉時代において、いかに自らの道を切り開いたのか。『正法眼蔵』から思索と人間像を浮き彫りにする。

■目次

- I 仏法との出会い
- II 悟りへの道
- III 新しい禅の序曲
- IV 禅思想の展開
- V 正法禅の確立
- VI 道元の思想の流れ



◆禅と輪廻——達磨の無心と安心

側瀬 登著・A5判・248頁・3,080円〈北樹出版〉

達磨に従って、悟りの道を自身において完成させようとする見取り図への挑戦。達磨の修行すなわち坐禅は、苦の元である煩惱と輪廻からの離脱がすべての人間に確証できるかを問う試みであるとし、達磨の無心哲学を展開する。

■目次

- 第1編 時間: 流れのような輪廻(サンサーラ)
- 第2編 仏教: 流れからの解脱(モークシャ)
- 第3編 坐禅: 流れの一瞬としての禅那(ディアーナ)



◆唯識 わが心の構造

——『唯識三十頌』に学ぶ

横山紘一著・四六判・344頁・4,070円〈春秋社〉

唯識思想の大成者・世親の著作を、日常的な体験から近現代の思想、さらには自らの修禅体験をもふまえて平易に読み解く。人間の心の構造解明にせまった、現代人必読の書。

■目次

- 第一章 「唯識」の宣揚
- 第二章 心の分析
- 第三章 一切唯識の論証
- 第四章 真理に到る道



◆慈雲尊者提唱『金剛経』の真髄

——『金剛般若経講解』を読む

小金丸泰仙著・A5判・402頁・7,150円〈禅文化研究所〉

多くの仏教者たちに靈感を与え続けた『金剛般若波羅蜜経』。その教えの真髄を、慈雲尊者が余す所なく説き明かした提唱の記録。尊者の語り口はそのままに、校註者による詳細な註釈と「補考」を付す。

■目次

- 法会因由分 第一
- 善現起請分 第二
- 大乘正宗分 第三
- 妙行無住分 第四
- 如理実見分 第五 ほか



中公新書 2779

◆日蓮——「闘う仏教者」の実像

松尾剛次著・新書判・201頁・924円〈中央公論新社〉

「闘う仏教者」のイメージがある一方、民衆の苦しみに寄り添う姿も垣間見られる日蓮。自筆の書簡、数多くの著作をはじめ、史料を博搜して、生い立ちから日蓮宗の創始、相次ぐ法難と流罪、晩年まで、その思想と人物像に迫る。

■目次

- 第一章 立教開宗へ
- 第二章 立正安国への思いと挫折
- 第三章 蒙古襲来と他宗批判
- 第四章 佐渡への配流
- 第五章 身延山の暮らし



◆【CDブック】 実践阿字観瞑想法

山崎泰廣著・A5判・128頁〔CD収録時間52分3秒〕・3,080円〈春秋社〉

宇宙の根源である「ア」字に心を集中し、宇宙と一体化しようとする阿字観は真言密教の基本的な瞑想法。著者の肉声による瞑想指導のCDを付し、自宅でも実修できる画期的な書。空海請来五鈷鈴(国宝)の神韻も収録。

■目次

- 第Ⅰ部 思想篇 密教瞑想の基礎
- 第Ⅱ部 実践篇 密教瞑想の実地指導
- 第Ⅲ部 質疑応答篇 真言密教理解の手引き ほか



◆お大師さまの「生老病死」学——苦難の先に救われる

池口恵観著・四六判・175頁・1,650円〈セルバ出版〉

恐れに向き合う勇氣、煩惱から逃げない……。高野山別格本山清浄心院住職が、弘法大師が説いた真言宗の主要經典の一つ「理趣經」から引用し、一般の現代人にもわかりやすく解説する。『聖愛』連載を再編集。

■目次

- 第一章 恐れに向き合う勇氣
- 第二章 日常生活の中で実行できるシンプルな教え
- 第三章 煩惱を受け入れて大欲とする
- 第四章 孤独を知って生命の絆を知る
- 第五章 煩惱も生命力の発露 ほか



◆仏にゃんのふわもこやさしい仏教の教え

Jam著・柊野俊明監修・四六判・167頁・1,430円〈笠間書院〉

人気漫画家Jamさんの描く猫の「仏(ほと)にゃん」が、仏教語由来の身近な言葉から、仏教の教えをやさしく解説。生きづらいこの世の悩みを解決し、身も心も軽くなる67の言葉とヒント。曹洞宗徳雄山建功寺住職・柊野俊明さん監修「猫が語る言葉は、自分自身の価値観や生き方を改め、自らの人生を築き直す良い機会となろう。言葉を変えていえば、人生の良き「道しるべ」を得たようなものである」

■目次

- 1章 人とのつながりを大切に
- 2章 自分の生き方を改める
- 3章 仕事の中にも仏教の心
- 4章 世の中を見つめ直す
- 5章 言葉に溢れる仏教の教え
- 6章 より深く仏教を知る



◆無常の見方——「聖なる真理」と「私」の幸福

アルボムッレ・スマナサーラ著・四六判・301頁
2,200円〈サンガ新社〉

「無常」とは、万物は瞬時に変化するという普遍的で客観的な事実。無常に基づいて生きるなら、明るく、元気でいられる。テーラワーダ仏教（上座仏教）長老が、「無常」について解説する。

■目次

- 第1章 「ある」から生じる大失敗
- 第2章 それは「無常」ではありません
- 第3章 悟らなくても役に立つ
- 第4章 無常の世界の予測術
- 第5章 死を認めれば幸福になる



◆苦の見方

——「生命の法則」を理解し「苦しみ」を乗り越える

アルボムッレ・スマナサーラ著・四六判・190頁
1,925円〈サンガ新社〉

ブッダの「苦 (dukkha)」は「苦しみ」ではなく「生命に関する真理」。「生きることは苦」の本当の意味を理解すれば、大いなる安らぎが生まれてくる。テーラワーダ仏教（上座仏教）長老が、「苦」について解説する。

■目次

- 第1章 生きることは本当に「苦」なのか
- 第2章 「苦」の正確な意味を知るために
- 第3章 生命の法則、苦 (dukkha)
- 第4章 ブッダの苦 (dukkha)、その真髄
- 第5章 七つの苦と五取蘊 ほか



◆無我の見方——「私」から自由になる生き方

アルボムッレ・スマナサーラ著・四六判・184頁
1,925円〈サンガ新社〉

「自分がいる」という実感があっても「変わらない自分」があるわけではない。様々な因縁によって瞬間瞬間に変化する「自分という流れ」があるだけ。テーラワーダ仏教（上座仏教）長老が、「無我」について解説する。

■目次

- 第1章 「無我」の理解を困難にするもの
- 第2章 「無我」が理解できない理由—仏教的な見解
- 第3章 「無我」という心理の発見
- 第4章 「無我」だからこそ人は善く生きられる



◆ブッダのお弟子さん にっぽん哀楽遊行

——タイ発 奈良や京都へ影ふたつ

ブラ・アキラ・アマロー（笹倉 明）著・四六判・289頁
1,980円〈佼成出版社〉

不思議な縁に導かれ、仏弟子たちが各地で出くわした日本の姿とは？ タイ・チェンマイの古寺にて出家した老・直木賞作家が、寺の副住職と連れ立って奈良や京都、東京など日本を旅した記録。

■目次

まえがき

第一旅 アーチャー・コーチャラの奈良、京都、そして

第二旅 アンニチャー・アナッターの旅跡——東京から海へ

あとがき



◆仏典の星ぼし

渡邊愛子：文・臂 美恵：絵・A4変形判・67頁・1,650円〈東本願寺出版〉

情感豊かな文章と鮮やかなイラストで描く仏典童話30話を収録した、やさしい願いに満ちた絵本です。

まずは大人の方が手に取り、そして子どもさんに読み聞かせいただきたいと願います。

■目次

① 赤魚になった王様

② サルの知恵

③ 大きなシカ

④ キンスカの木

⑤ 闇の中

⑥ 雪山童子

⑦ 世界一の塔

⑧ ガマ菩薩

⑨ 欲ばりジャッカル

⑩ 縁ありてこそ ほか



◆紫式部と清少納言が語る 平安女子のくらし

鳥居本幸代著・四六判・224頁・1,980円〈春秋社〉

貴族の子供として誕生した女子たちは、平安の世をどのように生きたのか？ 誕生から成長・結婚・出産・キャリア・終活まで、宮仕えだった紫式部と清少納言が捉えた「平安女子」のライフサイクル、生きざまを解き明かす。

■目次

I 幼き日々

II 見目麗しい姫君となる

III 素敵な女君となるために研鑽を積む ほか

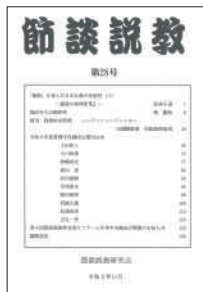


◆節談説教 第28号

節談説教研究会編・A5判・110頁・880円〈節談説教研究会〉

■目次

「節談」を育んだ日本仏教の在家性(Ⅲ)―最澄の戒律変革―
 福成寺大山師研究
 復刻説教妙弁辞典 シンジン〜シンジンイホン
 令和5年度夏期中央成会提出台本
 第8回節談説教者育成セミナーと冬季中央鍊成会開催のお知らせ
 編集後記



◆季刊せいてん no.145

浄土真宗本願寺派総合研究所編・B5判・66頁・700円〈本願寺出版社〉

「季刊せいてん」は、はじめて「浄土真宗聖典」を手にする方にも、わかりやすく学習・開法していただくことができる味わい深い聖典学習誌です。創刊号より次のような編集方針で発刊をつづけています。

■目次

- 特集 「王舎城の悲劇 1 悪人救済の物語」
- はじめの一步1 エピソードで読み解く信心の世界 6 三浦真証
- はじめの一步2 幸せってなんだろう
 ―悪人正機の倫理学―28 藤丸智雄
- 聖典セミナー『安心決定鈔』(新) 満井秀城
- せいてん誌上講演 『教行信証』『信文類』6 内藤知康
- せいてん流「字音」探訪 7 田中 真 ほか



法蔵館書店新着雑誌案内

◆同朋 1月号

〈東本願寺出版〉

真宗大谷派宗務所出版部編・A4判・56頁・400円

生活に密着した話題から親鸞聖人の教えまで、日々の暮らしのなかにある大切なことを見つめる月刊誌。

■目次

- ◎インタビュー 常盤貴子さん(俳優)
 出会いがあって、世界がどんどん広がっていく。
- ◎特集 お葬式ってなんだろう？
 Q&A お葬式の「？」に答えます……門脇 健
 崇敬の系譜
 ―恵信御房から覚信御房へ……沙加戸 弘
 悲しみの中、仏前で共に見送るお寺でのお葬式 ほか

◆大乘 1月号

〈本願寺出版社〉

大乘刊行会編・B5判・88頁・375円

門信徒の家族が楽しく浄土真宗に親しむための月刊誌。お念仏のよろこびをご家族のみなさまにお届けします。

■目次

- ・DAIJO法話 「いのちの行方」……米田順昭
- ・ご機言！ お寺の掲示板……江田智昭
- ・お坊さん み跡をめぐる Part2 「勝興寺」
- ・親鸞聖人いまさずは……苅屋光影
 「ご門徒さんからの子育て」 ほか

特集1

法藏館書店 2023年・下半期売行ベスト20



住職必携——真宗大谷派儀式作法

大谷制以知著・A5判・224頁・2,860円・ISBN: 978-4-8318-8785-6〈法藏館〉

9月の発売以降この本を目当てにご来店される方が多くみられました。特に報恩講期間中は多くの方にお手にとりいただき、「こんな本を待っていた」と嬉しい声をかけていただきました。今後の定番商品になりそうです。



人間はなぜ争うことをやめられないのか

一楽 真講述・A5判・89頁・250円〈真宗佛光寺派〉

上半期に引き続きランクイン！ 施本としてのまとめ買いはもちろん、一冊からもお手に取っていただきました。補充しても気が付くと品薄になってしまう人気商品です。



寺檀の思想

法藏館文庫

大桑 斉著・松金直美解説・文庫判・282頁・1,320円
ISBN: 978-4-8318-2649-7〈法藏館〉

発売から売れ続けている人気の文庫がランクイン。発売時期がお盆前の7月ということも相まって、多くのお客様に手に取って頂くことができました。

順位	書名	著者名	出版社名	定価(税込)
4	正信偈講座	梯 實圓	本願寺出版社	1,980円
5	親鸞聖人と報恩講	名古屋御坊編集部編	真宗大谷派 名古屋別院	800円
6	親鸞の出遇った世界 浄土真宗Ⅲ 【教行信証化身土巻講義】	大阪教務所	大阪教務所	2,530円
7	浄土論註講義Ⅱ【サンガ聖典シリーズ5】	藤場俊基	サンガ伝道叢書	1,100円
8	正信念仏物語—親鸞聖人偈頌意訳本	松下雅文訳	法藏館	220円
9	仏教ゆかりの植物図鑑	松下俊英:文 大島加奈子:絵	東本願寺出版	1,210円
10	真宗児童聖典	真宗大谷派青少年センター 企画・制作	東本願寺出版	1,100円
11	【別冊太陽】 親鸞と浄土真宗のころ —親鸞聖人御誕生八五〇年 立教開宗八〇〇年記念	赤松徹真監修	平凡社	2,860円
12	親鸞聖人の一生	今井雅晴	自照社	2,200円
13	【基礎から学ぶ浄土真宗①】 阿弥陀仏と浄土—親鸞が歩んだ道	内藤知康	法藏館	2,200円
14	終活と宗活【伝道ブックス88】	雲井一久	東本願寺出版	330円
15	正信偈講義Ⅱ【サンガ聖典シリーズ4】	藤場俊基	サンガ伝道叢書	1,100円
16	親鸞伝と本願寺俯瞰—東西本願寺のちがひ	鎌田宗雲	永田文昌堂	2,750円
17	【心に響く3分間法話】やさしい仏教の話	桜井俊彦	法藏館	1,100円
18	江田智昭が語る お寺の掲示板入門	江田智昭	本願寺出版社	1,100円
19	内奥への旅—親鸞聖人の「二河白道」観	羽田信生	方丈堂出版	2,420円
20	舍利弗の物語—阿弥陀経の黙った主役	大窪康充	京都月出版	1,100円

特集2

法藏館書店 2023年・年間売行ベスト20



正信念仏物語——親鸞聖人偈頌意訳本

2刷

松下雅文訳・A5判・28頁・220円・ISBN:978-4-8318-9034-4〈法藏館〉

法藏館書店での定番商品として堂々の第1位！新聞の紙面掲載をきっかけに多くのお客様がこちらを目標てにご来店くださいました。正信偈を物語風にしたわかりやすい内容で、施本としてお求めいただくことが多いです。



人間はなぜ争うことをやめられないのか

一楽 真講述・A5判・89頁・250円〈真宗佛光寺派〉

下半期ベスト3同様、年間ベスト3でも第2位にランクイン！今の世相を反映した内容のうえ、お求めやすい価格のため今後も変わらず売れ続けていきそうです。



住職必携——真宗大谷派儀式作法

大谷制以知 著・A5判・224頁・2,860円・ISBN:978-4-8318-8785-6〈法藏館〉

9月の発売にもかかわらず年間ランキングの第3位に！図や写真でわかりやすく構成された本書は、まさしく真宗大谷派のご住職必携の本となるでしょう。今後の動きにも期待大です。



順位	書名	著者名	出版社名	定価(税込)
4	正信偈講座	梯 實圓	本願寺出版社	1,980円
5	親鸞の出遇った世界 浄土真宗Ⅲ 【教行信証化身土巻講義】	大阪教務所	大阪教務所	2,530円
6	寺檀の思想 〔法藏館文庫〕	大桑 斉著・松金直美解説	法藏館	1,320円
7	仏教ゆかりの植物図鑑	松下俊英・文 大島加奈子・絵	東本願寺出版	1,210円
8	澤田秀丸 最後の法話	澤田秀丸	土居坊清澤寺	220円
9	親鸞聖人と報恩講	名古屋御坊編集部編	真宗大谷派 名古屋別院	800円
10	親鸞 左訓・字訓・語訓辞典 4刷	田代俊孝	法藏館	3,300円
11	【別冊太陽】 親鸞と浄土真宗のこころ ——親鸞聖人御誕生八五〇年 立教開宗八〇〇年記念	赤松徹眞監修	平凡社	2,860円
12	なぜ?どうして?浄土真宗の教学相談	赤井智顕	自照社	825円
13	地獄と浄土、どちらへ行きたいですか?	瓜生 崇	サンガ伝道叢書	550円
14	浄土論註講義Ⅱ【サンガ聖典シリーズ5】	藤場俊基	サンガ伝道叢書	1,100円
15	生きものたちと仏教のはなし 2刷	華園真慶	法藏館	1,430円
16	歴史のなかに見る親鸞 〔法藏館文庫〕	平 雅行	法藏館	1,210円
17	現代日本語訳 浄土三部経	正木 晃	春秋社	2,750円
18	終活と宗活【伝道ボックス88】	雲井一久	東本願寺出版	330円
19	真宗児童聖典	真宗大谷派青少年センター 企画・制作	東本願寺出版	1,100円
20	『大無量寿経』の仏者親鸞——宗祖の三部経観	延塚知道	東本願寺出版	2,420円

特集3 『幡谷明講話集』 全7巻

配本開始！

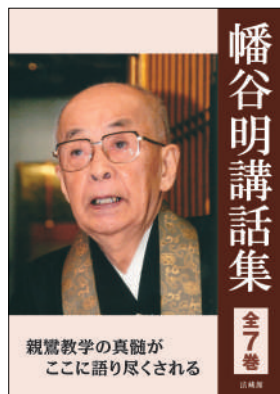
2021年11月にご逝去された大谷大学名誉教授・幡谷明先生の講義・講話が、書籍化されることになりました。“論註研究の第一人者”とも言われた深い思索に裏打ちされた浄土論註講義など、親鸞教学の思想解明に多くの業績を残された先生の貴重な講義・講話を収めた集大成です。

現在、編者の刊行会が、特別に期間限定の割引価格で予約を受付中！

『幡谷明講話集』 全7巻 —— A5判／上製力バー装／各巻平均460頁予定 ——

第1巻 浄土文類聚鈔講義

第2巻 文類偈講義



第3巻 唯信鈔文意講義

第4巻 浄土三経往生文類講義

第5・6巻 浄土論註講義 上・下

第7巻 講話集 帰るべき世界

パンフレット付付中

刊行会特別割引セット価格
24,640円 (税込・分売不可)

※一般書店では、特価のご注文はできませんのでご注意ください。

特価予約は、専用注文書でのお申し込みが必要です。

専用注文書やパンフレットをご希望の方は、下記までお問い合わせください。

【連絡先】 幡谷明講話集刊行会事務局

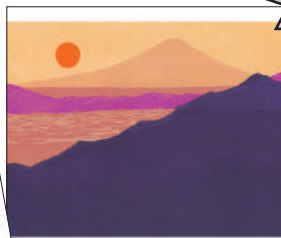
〒600-8153 京都市下京区正面通烏丸東入 法蔵館内 TEL 075-343-0458

お知らせ

2024年新春プレゼント！

2024年1月5日より、法蔵館書店店頭でご購入くださったお客様に、先着で「ほのぼのカレンダー2024年版」をプレゼントいたします。

先着
30名様



もうどうしようもない
長年の問題ではない

季節感のある絵で見飽きない、
月々の言葉がいい、使いやすい、と
好評発売中のカレンダーです。
まずは気軽にご来店いただき、
カレンダーをゲットしてください！



★NHK大河ドラマ「光る君へ」★

放送開始！

1/7(日)よりいよいよ放送開始となる大河ドラマ「光る君へ」。
併せて読みたい書籍をご紹介します。

※=978-4-8318-

『藤原道長』 法蔵館文庫

山中 裕著、大津 透解説・文庫判・282頁・1,320円(※2650-3)

栄華を極めた道長を史料から叙述、人間関係から人物像を浮かびあがらせ、
既存の図式的な権力者のイメージを排して史実の姿に迫る。



『平安人物志 上・下』 法蔵館文庫

角田文衛著、山田邦和解説・文庫判・各1,870円

[上]488頁(※2616-9)、[下]512頁(※2617-6)

考古学と文献史学を駆使し、平安朝に生きた女性たちの数奇な生涯を
鮮やかに描き出した歴史的名著。紫式部、建礼門院の晩年ほか。



『紫式部と清少納言が語る平安女子のくらし』

鳥居本幸代著・四六判・224頁・1,980円(春秋社)

詳しくは10ページ

◆◆◆法藏館書店売行ベスト10(12月期)◆◆◆

順位	書名	著者名	出版社名	定価(税込)
1	住職必携—真宗大谷派儀式作法	大谷制以知	法藏館	2,860円
2	溶け合う世界へ—南無阿弥陀仏のすくい2	瓜生 崇	響流書房	110円
3	人間はなぜ争うことをやめられないのか	一楽 真 講述	真宗佛光寺派	250円
4	江田智昭が語る お寺の掲示板入門	江田智昭	本願寺出版社	1,100円
5	舍利弗の物語—阿弥陀経の黙った主役	大窪康充	京都月出版	1,100円
6	真宗の救い—和讃に聞くI	佐野明弘	サンガ伝道叢書	1,100円
7	親鸞聖人の一生	今井雅晴	自照社	2,200円
8	内奥への旅—親鸞聖人の「二河白道」観	羽田信生	方丈堂出版	2,200円
9	儀式作法の心得 [新改訂版]	真宗大谷派大阪教区 出版会議編	真宗大谷派 大阪教区	440円
10	書き込み式 ボールペン「歎異抄」練習帖	釈 徹宗:監修 岡田崇花:書	河出書房新社	1,320円

【メール配信サービスのご案内】

法藏館書店では、WEBサイトで本をご購入いただいた方やアンケートにお答えいただいた方に新刊情報などのメール配信サービスを行っております。

◎アドレス変更・配信停止について◎

<http://www.hozokan.co.jp>のページ下の「メールサービス」から、メールアドレスの登録と解除を行ってください。過去のメールもご覧になれます。

◆ご注文・お問い合わせは、メールの他に、電話・FAX・はがきでも承ります。
店頭在庫がない場合はお取り寄せとなります。ご了承ください。

◆荷送料はご購入額合計により
定価16,500円(税込)未満 送料——450円 代引手数料 330円
定価16,500円(税込)以上 送料、代引手数料ともに無料

◆価格表示は全て税込価格です。

法藏館書店 友の会会員募集中!

友の会に入会すると、割引や来店特典など多数の特典をご用意しております。

仏教書友の会

検索





法藏館書店

住 所: 〒600-8153 京都市下京区正面通烏丸東入
電 話: 075-343-0458 FAX: 075-371-0458
発行人: 西村明高
E-mail: shop@hozokan.co.jp

<http://www.hozokan.co.jp>

仏教の風

検索



— [営業日および営業時間] —

月～土: 9:30～18:00

祝 日: 10:30～18:00

(休業日: 毎週日曜日・お盆・年末年始)

法藏館ブログ「編集室の机から」を更新中!



facebook

つぶやき中～!